

ロタウイルスワクチンについて

- 現在 2 種類のロタウイルスワクチンがあり、当院でどちらも接種可能となりました
- ロタリックスは 2 回接種、ロタテックは 3 回接種でロタリックスの方が早く接種が完了します
- ロタリックスに含まれるロタウイルスの型は 1 種類なのに対し、ロタテックには 5 種類の型が含まれています
- ロタテックは軽症下痢症も防ぐ効果があり、7 歳まで効果があったという報告がありますが、二つのワクチンの効果を直接比較した報告はなく、また、ワクチンに含まれていない型にも交差免疫という効果があるとされており、二つのワクチンで効果に大きな差はないとされています
- 開始したワクチンは最後まで継続する必要があるため、原則に途中で変更することはできません

	ロタリックス	ロタテック
接種方法	4 週あけて 2 回経口投	4 週あけて 3 回経口投与
接種量	1 回 1.5ml	1 回 2ml
接種期間	生後 6 週～24 週 初回は 14 週 6 日まで	生後 6 週～32 週 初回は 14 週 6 日まで
構成	1 種類の型 (G1)	5 種類の型 (G1,G2,G3,G4,G9)
効果	違う型のロタウイルスにも効果があるとされており、 効果に大きな差はないと考えられます	